



根室市の歌や「ここに幸あり」など、皆さんも耳にしたことのある曲を数多く作曲した作曲家故・飯田三郎先生。今年には根室が生んだ偉大な作曲家である飯田先生の生誕100周年の年にあたり、これを記念して生誕記念音楽会が開かれます。飯田先生の名曲の数々を市内コーラスグループが歌い、飯田先生が校歌を作曲した学校の生徒が、校歌を合唱します。特別ゲストとして「ここに幸あり」の歌い手であります歌手の大津美子さんも来根されます。市民皆さんで飯田先生の生誕100周年を祝いましょう。

# 響く 根室に ふるさとのメロディー



大正元年、根室内で生まれた飯田先生は、根室商業学校（現根室高）在学中から独学で作曲活動を始め、昭和8年、根室を訪れた高橋掬太郎氏の勧めにより、昭和11年に作曲家としてデビュー。その後、池内友次郎氏から作曲法を、山田和男氏から指揮法を学び、高橋掬太郎氏とコンビを組み、数々の作品を発表。中でも大衆歌謡「ここに幸あり」は、ハッピーソングとして高い評価を受け、根室市では、朝と夕方の1日2回、定刻を告げるメロディーとして子どもからお年寄りまで市民の間で親しまれています。飯田先生の作品は、大衆歌謡をはじめ、内閣総理大臣賞

## 数々の功績

- 大正元年 根室市松ヶ枝町に生まれる。
- 昭和5年 根室商業学校（現北海道根室高等学校）を卒業。
- 昭和11年 高橋掬太郎氏作詞の「愛のグラス」でデビュー。
- 昭和12年 コロンビアレコード社から専属の要請を受けて上京し、池内友次郎氏に作曲法を、山田和男氏に指揮法を学ぶ。
- 昭和19年 内閣情報局制定、佐久良東雄詩「天皇に仕えまつれど」を作曲。（愛国百人一首）
- 昭和31年 高橋掬太郎作詞、大津美子歌、「ここに幸あり」を発表し、ヒット曲になる。
- 昭和38年 内閣総理大臣賞受賞曲・国民の歌「若い日本」を発表。東京オリンピック「海を超えて友よ来たれ」を発表。市歌「根室市の歌」制定発表会が行われる。
- 昭和43年 根室開基100周年を記念して、田塚源太郎作詞・交響組曲「北国讃歌」を作曲。
- 昭和48年 ミサ曲が認められ、ローマ法王庁より褒状を授与される。
- 昭和60年 市役所前庭で、故・高橋掬太郎氏、飯田三郎氏の顕彰碑「ここに幸あり」音楽碑を建立し、除幕式を行う。
- 平成5年 根室市総合文化会館落成記念、北国からの交響的序曲「21世紀へのメッセージ」を発表。
- 平成11年 故・茂木幹さんの遺作を展示した私設美術館「慟哭の森美術館」に、茂木さんへの鎮魂歌「無言歌」などピアノ小曲6曲を作曲し贈呈。

### 「ふるさとの作曲家・飯田三郎生誕百年記念音楽会」を開催

ふるさとの歌として市民に親しまれている作曲家飯田三郎先生の、生誕百年を記念して音楽会を開催します。

○開催日 8月18日(土) 開場:18時 開演:18時30分  
○会場 総合文化会館 大ホール

#### ～プログラム(予定)～

○オープニング 「北方領土復帰祈願太鼓」ねむろ太鼓保存会

#### ■第1部

- 校歌斉唱 根室高等学校・啓雲中学校・成央小学校
- 合唱 「千島慕情」  
根室ほほえみコーラス・根室混声合唱団クールエコー・根室男声合唱団トルバドール・シルバーコーラス根室コール・スワン
- 市歌 「根室市の歌」

#### ■第2部

- 飯田メロディーを歌う  
特別ゲスト 大津 美子  
演奏 イースト・ポイント・ジャズ・オーケストラ
- 合同演奏 交響組曲「北国讃歌」  
○入場料 500円(中学生以下無料)  
○問合せ先 総合文化会館  
TEL (24)3188番

奏でる音色

を  
本」や交響組曲「北海道」、  
映画音楽など、作曲分野は多岐にわたり、また、根室を題材にした作品も数多く、「新根室音頭」「北国讃歌」「根室

# 作品に触れる

## 飯田三郎資料展示室

飯田先生の成果を一同に集め、記念する展示室を根室市図書館内に常設しています。



展示室には、飯田先生が愛用していた指揮棒やカメラなどの展示コーナー

や、自筆の譜面、略歴、年譜、レコードジャケットなどを展示しています。パソコンコーナーでは、先生の作品101曲を試聴・検索することができます。図書コーナー、談話コーナーも設置しています。

- 開館時間 10時～18時（日曜は17時まで）
- 場 所 根室市図書館2階 展示室
- 休 館 日 毎週月曜・祝日・年末年始・館内整理日（毎月末日）
- 入 場 料 無料

## 飯田三郎"特別展"を開催



「ふるさとの作曲家・飯田三郎生誕百年音楽会」の開催に合わせて、飯田三郎"特別展"を開催します。開催期間中は、根室市図書館内に設置されている「飯田三郎資料展示

室」は、一時休止となりますので、ご注意ください。

- 開催期間 8月14日～26日 9時～19時
- 場 所 総合文化会館エントランスホール
- 飯田三郎資料展示室休止期間 8月7日～29日

# 故郷からの声

根室男声合唱団

トルバドール 団員

いわもと 忠 さん



偉大な先生の記念すべき音楽会に参加することで、大変光栄です。先生が曲に込めたふるさと根室を思う気持ちを表現できるように歌いたいです。

シルバーコーラス

根室コール・スワン 団員

おおめ ちえこ さん



私たちのサークルでは毎年、文化祭で「北国讃歌」を歌わせていただいています。何度歌っても奥が深く、素晴らしい曲です。先生の歌は、これからも歌い継がれて行って欲しい名曲ばかりですね。

根室高等学校3年

吹奏楽局 副局長

ほりうち しょうり さん



この素晴らしい校歌に出会うことができ、根室高校に入って良かったです。私たち根室高校の吹奏楽部のメンバーは、楽譜を見ずに演奏できるほど校歌のメロディーが体に染みついています。音楽会では、根高生の代表として精一杯演奏したいです。

歌 手

おおつ よしこ 大津 美子 さん



恩師、飯田先生をお見送りして幾年月。思い出します10余年前、飯田先生の指揮の下、根室市の皆さんと合唱した「ここに幸あり」や「北国讃歌」。シャイで感情をあまり出さない先生が、故郷根室の皆さんに囲まれてとてもうれしそうにお話なさ

るお姿が、今でも目に浮かびます。そして私も、再びこうして記念すべき100年祭にお招きをいただき、コンサートに参加できますことは、歌手冥利に尽きるものと感謝しております。当日は先生を偲びながら心を込めて歌いたいと存じます。そしてこれからも飯田先生の作品を皆さま方とともに歌い続けてまいりたいと思います。

市の歌」など、飯田三郎資料展示室で試聴できる曲だけでなく101曲にのぼります。数々の功績を残されてきた飯田先生を讃えて、昭和60年に根室市役所前庭に音楽碑が建立、平成9年には、根室市の音楽文化の振興発展に貢献した個人や団体に贈る「飯田三郎賞」が創設

されました。そして、今年は飯田先生の生誕100周年にあたり、作曲家として根室の文化振興に大きな貢献された飯田先生の生誕100周年を祝う記念音楽会が総合文化会館で開催されます。多くの市民皆さんの来場をお待ちしています。